



ユネスコ世界記憶遺産「山本作兵衛コレクション」

# 保存処置作業完了報告展

# 1095日の軌跡

長期的な保存が難しいと考えられている「山本作兵衛コレクション」を、後世へ伝えるために行われた保存処置の取組について紹介します



2015 平成27年 4月1日<sup>[水]</sup> → 4月19日<sup>[日]</sup>

九州国立博物館 | 1階 ミュージアムホール

[開館時間] 午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)  
[休館日] 4月6日(月)、13日(月)

[主催] 田川市、田川市石炭・歴史博物館、田川市世界記憶遺産活用活性化推進委員会  
[共催] 九州国立博物館  
[協力] 特定非営利活動法人 文化財保存支援機構、公益財団法人 陽明文庫、仙台市博物館、福岡市博物館、株式会社 便利堂  
[後援] 福岡県、福岡県教育委員会、「九州・山口の近代化産業遺産群」世界遺産登録推進協議会、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社、NHK福岡放送局、FBS福岡放送、テレビ西日本、九州朝日放送、RKB毎日放送、TVQ九州放送

観覧料  
**無料**

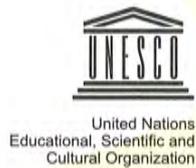
記念講演会

日時／平成27年4月18日(土)午後1時～  
場所／九州国立博物館 1階研修室AB  
参加費／無料

- 基調講演「世界記憶遺産登録の意義」  
栗原 祐司氏(独立行政法人国立文化財機構本部事務局長 兼 東京国立博物館総務部長)
- 保存処置作業の報告  
大林 賢太郎氏(京都造形芸術大学教授)

【対談】「山本作兵衛コレクション」の保存と活用について

コーディネーター 有馬 学氏(福岡市博物館長)  
パネリスト 栗原 祐司氏  
本田 光子氏(九州国立博物館特任研究員)  
大林 賢太郎氏  
安蘇 龍生氏(田川市石炭・歴史博物館長)



九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2 <http://www.kyuhaku.jp>  
[問合せ先] 田川市石炭・歴史博物館 TEL.0947-44-5745



ユネスコ世界記憶遺産「山本作兵衛コレクション」

# 保存処置作業完了報告展

# 1095日の軌跡

2015 平成27年 4月1日<sup>[水]</sup> → 4月19日<sup>[日]</sup>  
九州国立博物館 | 1階 ミュージアムホール

平成23年5月にユネスコ世界記憶遺産に登録された「山本作兵衛コレクション」の多くは酸性紙と思われる近代の西洋紙が使用されており、長期的な保存が大変難しいと考えられています。そのため、平成24年度から平成26年度にかけて文化庁等の補助を受け、同コレクションの保存・修復事業を行いました。その1095日にわたる作業の内容や取組について、作業の主たる場となった九州国立博物館にて、皆様にご紹介いたします。

ユネスコ世界記憶遺産に日本初登録となった「山本作兵衛コレクション」と、近現代資料の保存の重要性についてより関心を深めていただけましたら幸いです。

## 【第1章】ユネスコ世界記憶遺産

ユネスコ世界記憶遺産の目的と意義、主な登録例と国内で初めて「山本作兵衛コレクション」が登録された背景を紹介します。

## 【第2章】山本作兵衛コレクション

コレクションの展示(一部)と、構成資料について説明します。

## 【第3章】近現代資料の調査・保存処置作業

状態調査や保存処置作業に使用した道具等を展示します。

また、保存処置後のコレクションがどのような形で今後保管され、後世へ伝えられるのか紹介します。

## 【第4章】コロタイプ印刷と複製画

コレクションの姿を永年とどめ置くための措置としてコロタイプ印刷技術による複製画を製作したことを、その印刷技術の手法や特長などを交え解説します。

## 【最終章】近現代資料の保存に向けた取組

ユネスコ世界記憶遺産などを通じ、国内において近現代資料の価値が高まりを見せていることを踏まえ、近現代資料の長期保存に向けた研究が今後進められることの必要性を解説します。



山本作兵衛73歳(橋本正勝氏撮影、昭和40年)

### 【山本作兵衛翁】

山本作兵衛翁(1892~1984年)は、幼いころから、筑豊各地の炭坑で採炭夫や鍛冶工として働きました。炭坑労働に従事していたときに自身や仕事について、手帳・日記に詳細なメモを残しています。そのメモをもとに、炭坑を辞職した頃から亡くなるまでの間、千枚以上の炭坑記録画を描きました。これらの炭坑記録画は当時の炭坑の様子がうかがえる、大変貴重な資料といえます。



© Yamamoto Family



### ■公共交通機関

【西鉄電車】西鉄福岡(天神)駅から西鉄天神大牟田線(特急約13分/急行約17分)で西鉄二日市駅乗り換え、西鉄太宰府線(約5分)で西鉄太宰府駅下車、徒歩約10分※特急/急行料金不要【JR】JR博多駅からJR鹿児島本線(快速15分)でJR二日市駅下車、JR二日市駅から西鉄二日市駅(徒歩約12分、バス約5分)、西鉄二日市駅から西鉄太宰府線利用【西鉄バス】博多バスターミナル(1階11番のりば太宰府行き)から西鉄太宰府駅下車(所要時間約42分)、徒歩約10分

### ■車

【九州自動車道】太宰府ICまたは筑紫野ICから高雄交差点経由で約20分【福岡都市高速】水城出口から高雄交差点経由で約20分【タクシー利用】JR二日市駅から約15分・福岡空港から約30分

※駐車場(有料)には限りがございますので、予めご了承ください。



田川市石炭・歴史博物館はかつて筑豊でも最大級の規模を誇った三井田川鉱業所伊田坑の跡地に所在します。所蔵資料は約2万点におよび、そのうち約1万5千点が石炭関連資料です。また、日本で初めてユネスコ世界記憶遺産に登録された「山本作兵衛コレクション」697点のうち、炭坑記録画585点を含む627点を所蔵しています。

### 田川市石炭・歴史博物館

Tagawa city Coal Mining Historical Museum  
〒825-0002 福岡県田川市大字伊田2734番地1(石炭記念公園内)  
TEL:0947-44-5745 ホームページ <http://www.joho.tagawa.fukuoka.jp/sekitan/>  
メールアドレス [tchm@jcity.tagawa.fukuoka.jp](mailto:tchm@jcity.tagawa.fukuoka.jp)

KYUSHU NATIONAL MUSEUM 九州国立博物館

〒818-0118 福岡県太宰府市石坂4-7-2 <http://www.kyuhaku.jp>  
【問合せ先】田川市石炭・歴史博物館 TEL.0947-44-5745